

横浜・サンディエゴ姉妹都市提携 60 周年記念 ミッションベイハイスクールのジャズバンドが横浜を訪問！

横浜市立金沢高等学校と海外姉妹校提携をしているサンディエゴ市の「ミッションベイハイスクール」のジャズバンド「ミッションベイ・ジャズ・プレザベイシヨニスト」が横浜を訪問し、市庁舎 1 階市民広間で演奏会を開催します。

1 演奏会

日時：平成 29 年 4 月 13 日（木）12：10～12：50
場所：市庁舎 1 階 市民広間



2 ミッションベイ・ジャズ・プレザベイシヨニスト

ミッションベイハイスクールに在籍する高校生で構成するジャズバンド。米国内では、伝統的な青年ジャズバンドとして知られ、定期的に演奏会を開催。卒業後、米国内の一流音楽学校に進学するものも多い。



ミッションベイ・ジャズ・プレザベイシヨニストのメンバー

3 横浜訪問日程

日程	内容
4 月 12 日（水）	横浜市立金沢高等学校訪問
4 月 13 日（木）	横浜市役所訪問(演奏会開催) ※演奏会の取材をされる場合は直接、会場までお越しください。
4 月 14 日（金）	市内視察等

【参考】

※横浜とサンディエゴの姉妹都市交流

横浜市とサンディエゴ市は、1957 年 10 月に姉妹都市提携。横浜市として初めてとなる姉妹都市提携であり、今年（2017 年）60 周年を迎えた。

※ミッションベイハイスクール

サンディエゴ市ミッションベイ地区にある 1953 年設立の公立・共学の高校。2015 年 9 月に、横浜市立金沢高等学校との間で姉妹校提携を行った。

お問合せ先
(市民広間演奏会・姉妹都市提携 60 周年について) 国際局国際連携課欧州米州担当課長 長久 伸子 Tel 045-671-3813
(ミッションベイハイスクールとの姉妹校提携について) 教育委員会事務局高校教育課長 西村 英純 Tel 045-671-3289

<参考>

4 サンディエゴ市の概要

- ・人口： 約138万人（2014年）
（米国で第8、カリフォルニア第2の都市）
- ・面積： 約964平方キロメートル
- ・気候： 温暖〔平均気温：21度〕
- ・多民族・多文化都市：メキシコとの国境に面したサンディエゴは、米国で最も多民族・多文化な地域の1つ。
- ・人口構成は、白人45%、ヒスパニック28%、黒人7%、アジア人ほか20%で、100を超える言語が話されている。
- ・若さと知性のあふれる都市：カリフォルニア大学サンディエゴ校（横浜市立大学と交流協定締結）をはじめ4つの4年制大学を有するサンディエゴは、大学生及び博士号取得者数の割合で米国トップを誇る。市民の平均年齢が35.6歳、人口の25%以上が20歳以下で、全米一の高学歴都市。
- ・最先端科学集約都市：軍事・国防を基礎とする経済から国際競争力のあるハイテク産業集約都市へと大転換を遂げている。産業のトップ4である製造、国防、観光、農業に加え、バイオ、宇宙工学、電子工学、金融、ソフトウェア、通信に重点をおき、産業集積を図っている。



5 横浜市とサンディエゴ市の近年の主な交流

年	主な交流
2015年	<ul style="list-style-type: none"> ● 横浜市立金沢高等学校とミッションベイハイスクールが姉妹校提携（9月） ● 金沢小学校の教諭が、研修派遣で、サンディエゴを訪問（11月） ● 横浜サンディエゴ友好委員会（横山正人副会長）が中山小学校（緑区）を訪問し、姉妹都市交流について授業（12月）
2016年	<ul style="list-style-type: none"> ● 横浜市立金沢高等学校の生徒 20 名がミッションベイハイスクールを訪問（3月） ● シゲイファス サンディエゴ横浜姉妹都市協会会長等が横浜訪問（市長面会、教育長面会、市内学校訪問、三溪園訪問、友好委員会歓迎昼食会）（4月） ● 横浜市立金沢小学校・中学校・高等学校の教諭が、研修派遣で サンディエゴを訪問（8月、11月） ● バイオコムパネッタ会長、WTC クラーク常務理事がバイोजパン参加のため横浜訪問（10月） ● ドクター・マクオリー サンディエゴ市教育学区長、エドワード・パーク サンディエゴ横浜姉妹都市協会副会長が横浜訪問（国際局長面会、教育長面会、市内学校訪問）（11月）
2017年	<ul style="list-style-type: none"> ● 横浜サンディエゴ友好委員会（黒川勝会員）が金沢小学校（金沢区）を訪問し、姉妹都市交流について授業（1月） ● 金沢高等学校の生徒・教員がミッションベイハイスクール訪問（3月） ● ミッションベイハイスクールのジャズバンド「ミッションベイ・ジャズ・プリザベイシヨニスト」が横浜を訪問（4月）

